



# Rainbow ~伝統を繋ぎ煌めく未来へ~

中村女子高等学校としての最後の卒業式素晴らしかったです。

141名の卒業生・修了生が本校並びに専攻科を巣立っていきました。式に臨んだ態度は立派でした。高校在学中に成人年齢に達しますが、3年間ないし5年間の学びが、その人を少しずつ大人へと成長させていくのでしょうか。

高校及び専攻科二人の代表の答辞には、3年間2年を過ごした思いが凝縮されていました。長い人生の中で、最もかけがえのない時間、仲間、出会い、学びがあった場所でもあります。これからの長い人生において、物事を捉える、考える、判断する、基礎ができたことと思います。

社会という海原に出ていく人、もう少し学校で学びを深める人、分かれますが、進むべき羅針盤は「夢」、「志」、「興味・関心」です。

他の誰かと比較する必要はなく、自分の道をしっかり歩いてほしいと思います。誰もあなたにはなれません。世界にたった一人の、誰かのコピーでない、模造品レプリカではないオリジナルな、自分をつくっていきましょう。

素の自分を受け入れ、自分を掘り下げてこそ、自分に対する自信が徐々についてきます。

## 「終わりよければ全てよし」！？

「終わりよければ全てよし」という言葉は、日常でもよく使います。確かにそう考えると、精神的に楽になれる面があります。途中で様々なことがあっても、満足のいく結果が得られた時には特にそうです。

しかし、その考えだと、結果が出なければ、全てが無駄、意味がなくなってしまう。本当にそうでしょうか。そうではありません。目標や夢の実現に向けて日々一生懸命努力してきたその過程にも、もっと言えばその過程にこそ大事な意味と意義があります。また、一生懸命頑張ってきた自分の取組に対して意味づけ、意義を見いだせることが、人の精神的成長にも関わります。

結果が出せなければ意味がない、勝たなければ何の価値もないとは、確かに勇ましく気合いの入った印象を受けます。自分を奮い立たせ、活を入れる意味では重要です。しかし、結果が自分の望むものであれば、満足がいくでしょうが、望んだ良い結果でなければ、深く落ち込み、立ち上がれないような絶望感に沈んでしまいます。

自分の取り組んできた姿勢や努力を冷静に見つめ直し、評価でき、意義づけることができれば再チャレンジできます。結果は現実問題として大事なことは言うまでもありませんが、思うような結果が得られないことも多いのも現実で、過程を大事に、結果を謙虚に素直に受け止める姿勢が、より大きな結果につながります。

学校の学びは、豊かな人生を送るためのものです。しっかり学びましょう。

well-being (ウェルビーイング) ということが世間ではよく言われ、皆さんも耳にしたことがあると思います。意味は、身体の状態が良好であるだけでなく、肉体的、精神的、そして社会的にも、すべてが満たされた状態の幸福を意味しています。

より豊かで、実り多い、ウェルビーイングな人生を送るために、下のことわざも参考にしてください。

人生はメッセージです、聞きなさい。

人生は信念です、信じなさい。

人生は贈り物です、受け取りなさい。

人生は愛です、想いなさい。

人生は冒険です、挑戦しなさい。 「アフリカのことわざ」

上の言葉は、『1日1つ、教養が身につく世界のことわざ100』遠越段 著 総合法令出版の中の36番目のことわざです。解説として、次のような内容がありました。

1行目は、人にはそれぞれ天や神から与えられたミッション、使命がありそれが何か掴んで実行すること。

2行目の信念は、目標を決めたらなんとしてもやり通すという心をもてということ。

3行目の解説はありませんでしたが、人生とは、命、喜びも悲しみも全て与えられるという意味で贈り物だということでしょう。

4行目の愛は、全てのよい物は愛から生まれることを意味している。

5行目の冒険は、自分の思いを実現していこうと、励ましてくれている。

という内容でした。

人生をより良くするのは皆さん一人ひとりです。

ミッション(使命・志)、パッション(情熱)、アクション(行動)で頑張りましょう。

## 心を育み、脳を活性化する読書

「三千円の使い方」が大ヒットした原田ひ香氏の本でもあり、読んでみました。「復讐」したいほどの恨みをもつとは相当辛い経験が推測されますが、その状況を招いた中に、自分の甘さがなかったかとともに、囚われている間は人生はなかなか好転しません。



### 『その復讐、お預かりします』 原田ひ香 著 双葉文庫

「復讐するは我にあり」という言葉がキーワードになります。我とは自分ではなく、大いなる存在、神ということですが、五つの復讐に関する物語は一つ一つ考えさせられます。復讐屋の所長と男に騙され仕事を失い、復讐屋で働き始めた女性が様々な復讐依頼を扱う物語ですが、復讐を肩代わりするかと思いきやそうではなく興味深いです。